



たかおか

2022
October
NO.774

10

[特集]

工芸都市高岡2022

クラフトコンペティション入賞作品決定！



工芸都市高岡2022

クラフトコンペティション 入賞作品決定！

工芸都市高岡クラフトコンペティションは伝統工芸産地発の素材を問わない全国公募展として1986年から毎年開催し、今年で第35回目を迎えました。昨年から出品応募や1次審査(画像審査)のオンライン化、入選作品のホームページ公開、期間限定のネット販売などコロナ禍におけるコンペティションを模索しながらも新しい取り組みを進めています。

今年の公募テーマは「^{けはい}気配」。

「出品者のクラフト観が反映されているもの。」クラフトとは何か？が作品から感じられること。
「更新された視点が添えられているもの。」これまでの工芸・クラフトの技術やクオリティだけでなく、『これから』を作品が示唆していること。この2点が反映させていることを条件として作品を募集しました。

グランプリ

un named

北田 浩次郎（大阪府羽曳野市）

素材：木（国産スギ）



【審査員長講評】辰野 しずか

空間の中で心地の良い木の気配を生み出す作品です。今年更新された審査要項の「クラフト観」に対しては、「人の手でコントロールしきれない自然物の個性に価値を産み出せるのがクラフトの魅力である」という考え方と、作家自身が宮大工で培った技術を見事に作品に取り入れた点が評価されました。もうひとつの審査要項である「更新された視点」に関しては、一見

2つのパーツをつなぎ合わせたような造形でありながら、敢えて一つの木の塊から削り出すことで木目を生かし、オブジェのようでありながらスツールにもテーブルにも見える余白のある造形へのアプローチが素晴らしかったです。国産に多い杉材ですが、加工の難しさから活用が普及しない今日において、大胆且つ繊細に杉を扱ったことにも好感を持ちました。工芸の可能性を広げた、今年のグランプリにふさわしい作品だと思います。



準グランプリ

Niji

川村 友美（石川県金沢市）

素材：漆、桧、アワビ貝、
白蝶貝、夜光貝

【審査員長講評】大治 将典

緻密な螺鈿を6面に全てに敷き詰めた、積み木のような四角柱の集まり。大小様々な虹色の四角柱を楽しく並べて設えたいくなるプリミティブな魅力があります。螺鈿の虹色と四角のリズムが生む響きと気配。伝統工芸を土台に用と美の消失点に向かい飛び立った作品です。



優秀賞

Vase floating on the lake

國政 サトシ（秋田県藤里町）

素材：染色した結束バンド、ビニールチューブ

【審査員長講評】寺山 紀彦

一次審査の写真選考の時点で眼を惹かれた作品が「Vase floating on the lake」でした。見た目のインパクトから近くで触って見てみたいと思いました。また見た目だけでなくその制作プロセスも面白く、編み込みの素材にプラスチックチューブを使い、結束バンドを染色するなど昔から行われている手法を現代の素材に置き換え見事な作品に仕上がっています。独自の手法で作られる新しい形の次の展開がとても楽しみです。



地域貢献賞

（高岡市長賞）

Thermal Sake Cooler
HIMURO（KISENブランド）

KISENデザインチームG
（富山県高岡市）

素材：アルミ、檜、ステンレス（タガ）



地域貢献賞

（高岡商工会議所会頭賞）

箸置き「はなやぎ」
5色セット

小林 洋行（富山県富山市）
素材：ガラス



個人的な視点賞

（大治将典賞）

雑飾り（つなぎ飾り）

松島 康貴（三重県伊賀市）
素材：絹糸



個人的な視点賞

（小林和人賞）

skin color

高見 由香（東京都杉並区）

素材：カシミヤ糸



個人的な視点賞

（寺山紀彦賞）

存在の果て

Venturova Kristyna
（茨城県取手市）

素材：ガラスビーズ、大理石



個人的な視点賞

（辰野しずか賞）

組／絡

渡部 萌（東京都杉並区）

素材：胡桃樹皮

〈審査員〉

審査員長 ・大治 将典（手工業デザイナー）
・寺山 紀彦（デザイナー・美術作家）

・小林 和人（ラウンダバウト・アウトバウンド オーナー）
・辰野 しずか（クリエイティブディレクター・デザイナー）

高岡市の伝統工芸を発信する「工芸都市高岡の秋。2022」 3年ぶりに同時開催されました



高岡市の中心市街地で「工芸都市高岡2022 クラフト展」「市場街2022」「ミラレ金屋町」の三大クラフトイベントが開催されました。3年ぶりにものづくりイベントが同時開催され、まちなかに点在する90会場に計2千点のクラフト作品が集まりました。

クラフト展

開催日：令和4年9月23日(金・祝)～25日(日)

会場：御旅屋セリオ2階正面エレベーター前特設会場
土蔵造りのまち資料館



▲オープニングテープカット



▲大治審査委員長と寺山審査員による作品講評の様子
今年度のグランプリを始めとした入賞9点の講評会が行われ、作品から漂う「気配」を解説していただきました。



◀▲土蔵づくりのまち資料館の様子
初めての山町でのクラフト展。趣のある室内、灯り、庭の緑でタイムスリップしたかのよう。



金屋町の様子▶
様々な工芸作品が並べられたほか、学生たちが華やかな着物を披露し注目を集めました。



【クラフト展同時開催】ものづくり・デザイン科の作品展示



ものづくりデザイン科とは？

高岡市内小・中・義務教育・特別支援学校全校に「ものづくり・デザイン科」を設置し、実技体験を取り入れた授業を行うことにより、学校教育という枠組みだけでなく、伝統文化・技術の継承や人材育成、ものづくりのまち高岡の市民としての意識醸成を図り、地場産業の活性化を目指します。

市内の小学校6年生、中学校1年生が高岡銅器、高岡漆器の職人から指導を受け作品づくりに取り組みました。

クラフトホームページでは入賞作品を含む全入選作品を画像付きで紹介しています。
10月末日までの期間限定で予約販売をメールにて受け付けています。ぜひご覧ください。



【問合先】 工芸都市高岡クラフトコンペ実行委員会事務局 高岡商工会議所内
TEL. 0766-23-5002 e-mail. takaoka.craft@gmail.com

P H O T O

L I B R A R Y



集団健康診断を実施

年に一度はメディカルチェック

会員事業所から希望者を募り、2022年度の集合健康診断を実施。毎年(一財)北陸予防医学協会の巡回健診を高岡商工ビルで行い、身体測定や尿検査などの基本的な診断から、胃部X線検査、乳がん検査などのオプション検査まで希望に合わせて設けた3コースを実施している。その他高岡総合健診センターで受診できる人間ドックも受け付けている。コロナ感染対策を徹底しながら会員事業所従業員の生活習慣病予防や健康確保を推進した。



海外展開セミナー

貿易実務の基本体系や主要な貿易書類について学ぶ

「ジェトロ貿易実務講座 基礎編～海外営業の基本、サンプル出荷から正式注文までの実務と英文契約～」を開催し17名が参加した。中矢一虎法務事務所 代表中矢一虎氏を講師に、海外取引先に対する対応やリスク回避の方法、貿易書類で使用する言葉などを書類の見本や事例を用いながら、海外取引での実務について受講者は理解を深めた。国内取引での常識が海外取引では異なるので、はっきりと支払い期日などを明示することが重要だと説明した。



5 常任委員会を開催

令和5年度提案要望について協議

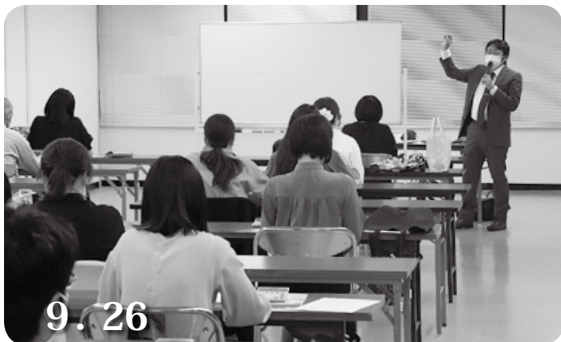
企画経営改革常任委員会など5常任委員会が高岡商工ビルで開催され、令和5年度の高岡市への提案要望について協議が行われた。委員会ごとに新型コロナ対策支援や城端線・氷見線のLRT化による直通化と利便性の向上などの継続要望に加え、「パートナーシップ構築宣言」の推進支援など新規要望について意見交換が行われた他、今後の委員会活動について活発に協議された。各委員会からの意見を取りまとめた後、11月に高岡市への要望書提出を予定している。



ふしき・あまはらし プレミアム商品券販売

伏木・太田地区限定プレミアム率30%

伏木商店連盟と伏木スタンプ会が共同で発行する「ふしき・あまはらしプレミアム商品券」が伏木コミュニティセンターで販売された。地域の消費促進をはかるため伏木、太田地区に限定した100店あまりが使用店舗として参加している。プレミアム率が30%の商品券は大変人気があり、会場では発売開始前から買い求める方々が長蛇の列をつくるとともに、午前中のうちに商品券は完売した。使用期間は11月30日まで。



3級簿記講座が開講

日商簿記3級の資格取得を目指す

正確な簿記の実務や記帳方法、経理を学びたいと考えている方、初めて簿記を学ぶ方、簿記3級の取得を目指す方を対象とした簿記の基礎講座が開講した。富山県立高岡商業高等学校の長峰 弘通 教諭が講師を務め、9月26日～10月28日の間で全14回の日程で行われる。28名の方が参加し、熱心にメモを取りながら講義を聴いていた。11月20日に第162回日商簿記検定試験が行われる予定で、3級取得を目指す方はこの日に合わせて学習していく。



カーボンニュートラルセミナーを開催

省エネに関する取組みの重要性を再認識

「小規模事業者のための省エネから始めるカーボンニュートラルセミナー」を開催し17名が参加した。株式会社センダイ技術士事務所代表 千代 和夫 氏を講師に招き、小規模事業者でもすぐに始められる省エネの工夫や取組み、エネルギーのムダ発見方法などについて事例を用いながら説明をいただいた。特に、照明のLED化など即効性のある施策を中心に受講者は理解を深めた。今後は、環境、脱炭素など社会課題の解決を目指した企業活動を行うことが重要だと説明した。



全国漆器展が開催



全国の漆器産地から新作が集まる日本最大規模の日常漆器の展示会である第57回全国漆器展が東京の伝統工芸青山スクエアで開催された。16の産地組合から出展され、高岡漆器からは個人賞最多である4作品が受賞した。

美術工芸品部門

(一社)日本漆工協会理事長賞 武蔵川 剛嗣

産業工芸品部門

日本経済新聞社賞 山田 早紀子

(一財)生活用品振興センター理事長賞

天野漆器(株)

審査員特別賞 奨励賞

氏家漆器(株)

あなたの会社・
お店の新商品やイベント、
キャンペーンを
掲載してみませんか？

高岡商工会議所会報誌「たかおか」では、掲載する情報を随時募集しています。メンバーズニュースでは事業所の紹介、インフォメーションでは新商品・サービス・イベントやキャンペーンなどの紹介を行っています。掲載は会員事業所限定で、無料です。お気軽にお問い合わせください。

【掲載の詳細・お問合せ】

商工観光課 TEL 23-5002